

港区スポーツ推進計画（令和3（2021）年度～令和8（2026）年度）令和5年度改定版（素案）【概要】

改定のポイント

- 現在の数値目標について、新たな指標と目標値を定めることで、スポーツ活動のより一層の活性化をめざします。
- 東京 2025 デフリンピックの開催を契機として、障害のある人となない人が、一緒にスポーツを楽しむ機会の提供と環境づくりを充実します。
- 子どもの体力が低下している状況を踏まえ、子どもにとって身近な場所で、スポーツができる機会を創出します。
- 新型コロナウイルス感染症の影響による生活の変化を踏まえ、誰もが身近な場所で気軽にスポーツを楽しめるよう環境を整備します。

第1章 計画の改定に当たって（P5～11）

1 計画の概要

区民の「する」「みる」「ささえる」スポーツ活動を拡大するため、今後のスポーツ施策の基本的な方向性と具体的な取組を示した計画です。

2 めざすべき姿

みんなではぐくむ スポーツ文化都市 みなと
～誰もが生涯を通じてスポーツを楽しみ
スポーツで元気になるまちをめざして～

3 改定の方向性

- (1) 誰もが気軽に楽しみ、継続できるスポーツ活動を推進します。
- (2) スポーツ活動を支援する担い手の育成と団体等との連携を促進します。
- (3) スポーツ活動を楽しむ場の確保とスポーツ施設の利用促進を図ります。
- (4) 障害者が日常的にスポーツに親しめる環境づくりと障害者スポーツの理解促進を図ります。
- (5) 港区の資源を活用したスポーツ活動の活性化を推進します。
- (6) 健康づくりにつながるスポーツ活動を推進します。

第2章 港区のスポーツに関する現状と課題（P13～29）

1 改定に当たって踏まえるべき背景

- (1) 社会情勢の変化
 - 新型コロナウイルス感染症の影響
 - DXの進展
 - 総合的な子ども政策の推進
 - 国際都市としてのまちづくりの進展
 - 地域共生社会の実現に向けた取組の推進
- (2) 国や東京都の状況
 - ① 第3期スポーツ基本計画
 - ② 障害者活躍推進プラン
 - ③ 運動部活動の地域移行に関する検討会議提言
 - ④ 東京都スポーツ推進総合計画

2 港区のスポーツに関する現状と課題

(1) 現状（港区スポーツ推進計画前期の取組状況）

- ① 新型コロナウイルス感染症の影響
- ② スポーツ活動の機会の拡充と施設整備
- ③ 子どものスポーツ機会創出に向けた取組
- ④ 東京 2020 大会のレガシーの継承
- ⑤ 障害者のスポーツ活動の推進

(2) 港区スポーツ推進計画の改定に向けたアンケート調査結果

- 区民の週1日以上スポーツ実施率は59.7%で、数値目標（65%）を下回っています。
- 1年間にスポーツを直接観戦した区民の割合は26.0%で、数値目標（50%）を下回っています。
- 1年間にスポーツのボランティアを実施した区民の割合は9.7%で、数値目標（20%）を下回っています。
- 「区立スポーツ施設」で運動やスポーツを行った人の割合は前回調査時より減少しましたが、「公園・広場」や「自宅（庭含む）・友人宅」で行った人は前回調査時より増加しています。

(3) 子どもの活動状況

- 学校の授業以外で運動やスポーツをしている割合で、「ほぼ毎日」という回答は、区立小学校5年生は21.1%、区立中学校2年生は27.2%で、どちらも前回調査時より増加しています。
- 港区の子どもの体力の状況は、中学校2年生の男子以外は、令和元（2019）年度と比べて低下しています。

(4) 港区のスポーツに関する課題

- ① 区民一人ひとりの状況に応じて「する」「みる」「ささえる」スポーツ活動がより活性化する施策が必要です。
- ② スポーツを「区立スポーツ施設」で実施する人が減少し、「公園・広場」や「自宅（庭含む）・友人宅」で実施する人が増えていることから、身近な場所で気軽にスポーツができる環境を整備することが必要です。
- ③ 子どもにとって身近な学校等において、スポーツができる環境の整備や機会の創出が重要です。
- ④ 東京 2025 デフリンピック競技大会や世界陸上競技選手権大会の東京開催を好機と捉え、大会の機運醸成や障害者スポーツへの理解促進に取り組み、区民のスポーツへの関心を高めることが必要です。
- ⑤ アフターコロナを見据え、デジタル技術の活用、子どもの居場所づくり、共生社会の実現といった社会的な課題にも対応した、スポーツ施策の推進が必要です。

第3章 スポーツの推進（P31～74）（新規・拡充・重点のうち、主な取組を記載）

- 数値目標「する」 週1日以上スポーツを実施している区民の割合 75%
- 「みる」 1年間にスポーツを観戦した区民の割合 80%
- ※上記のうち、会場で直接観戦した区民の割合 50%
- 「ささえる」 1年間にスポーツを支援する活動を実施した区民の割合 20%

基本目標1 誰もが気軽に楽しみ継続できるスポーツ活動の推進

- 施策(1) スポーツ活動に親しむきっかけづくり
 施策(2) 子どものスポーツ活動の促進 **拡充** 小・中学校、幼稚園での体力向上の取組
 施策(3) 子育て・働き盛り世代のスポーツ活動の促進 **重点** オンライン配信によるスポーツ機会の充実
 施策(4) 高齢者のスポーツ活動の促進 **拡充** 高齢者向けスポーツ教室の実施
 施策(5) スポーツ観戦機会の創出
 施策(6) 競技スポーツへの参加支援
 施策(7) スポーツ情報の提供

基本目標2 スポーツ活動を支援する担い手の育成と団体等との連携

- 施策(1) スポーツボランティアの育成と活用
 施策(2) スポーツ指導者の確保と活用
 施策(3) 地域スポーツ団体等の支援と充実 **重点** 総合型地域スポーツ・文化クラブへの支援
 施策(4) スポーツ活動を支える団体等との連携

基本目標3 スポーツを楽しむ場の確保と利用促進

- 施策(1) 区立スポーツ施設等の計画的な整備と充実 **新規** 新たなスポーツ施設の整備
 施策(2) 学校施設の活用の推進 **新規** スポーツ施設の計画的な維持保全
 施策(3) 区内企業・大学等のスポーツ施設の活用の推進

基本目標4 障害者がスポーツに親しめる環境づくりと理解の促進

- 施策(1) 障害者のスポーツ活動の促進 **拡充** スポーツ活動の場の確保
 施策(2) 障害者のスポーツ環境の充実 **拡充** 障害者のスポーツ環境の整備
 施策(3) 障害者スポーツを通じた交流の推進 **新規** 教育プログラムの実施
 施策(4) 障害者スポーツへの理解の促進 **新規** 障害者サッカーを通じた共生社会の実現

基本目標5 港区の特性や資源を活用したスポーツ活動の推進

- 施策(1) 港区の特性を生かしたスポーツ活動の推進
 施策(2) 区内企業等との連携によるスポーツ機会の創出
 施策(3) 東京 2020 大会等のレガシーの継承・推進
 施策(4) 先端技術を活用したスポーツ活動の推進 **拡充** 先端技術を活用した新たなスポーツの楽しみ方の創出

基本目標6 健康づくりにつながるスポーツ活動の推進

- 施策(1) 健康づくりのための身体活動の推進
 施策(2) 介護予防等に向けた取組の展開 **拡充** 高齢者向けスポーツ教室の実施 [再掲]
 施策(3) スポーツと健康づくりの活動拠点の充実

第4章 計画の推進（P75～81）

1 計画の推進体制

2 計画の進行管理

